

8月10日・11日のオープンキャンパス学科説明会での質問に対する回答

Q：認定心理士と認定心理士（心理調査）とは何ですか？

A：認定心理士とは、心理学の専門家として仕事をするために必要な、最小限の標準的基礎学力と技能を修得している人に対して、日本心理学会が認定する資格です。

また、認定心理士(心理調査)とは、「心理調査に関連する専門科目を履修した認定心理士」であると日本心理学会が認定する資格です。

Q：カウンセラーになるには、大学院に行かないといけないのですか？

A：カウンセラーとして働くためには、高度な専門的知識とスキルが必要です。それらを習得するために、大学院へ進学することが望ましいと思います。

Q公認心理師になるための大学卒業後実務経験というのはどういうものですか？

A：大学を卒業して、文部科学省令・厚生労働省令で定める施設において、

- ・心理に関する支援を要する者の心理状態を観察し、その結果を分析すること。
- ・心理に関する支援を要する者に対し、その心理に関する相談に応じ、助言、指導その他の援助を行うこと。
- ・心理に関する支援を要する者の関係者に対し、その相談に応じ、助言、指導その他の援助を行うこと。

といった心理関係の仕事に2年従事する必要があります。

なお、現在、実務を経験できる施設数は、全国で10施設未満です。

Q：実習について詳しく知りたい。

A：心理コースは、公認心理師取得を希望する学生のみ来年度から実施します。実習内容は、学校や保育園での実習や少年鑑別所等の見学を行います。

社会福祉コースでは、国家資格の取得を希望する学生に対し、社会福祉士の実習（240時間）と精神保健福祉士の実習（210時間）を実施しています。これまで社会福祉士実習は3年生の夏休みに、精神保健福祉士の実習は4年生の夏休みに実施していましたが、令和3年度入学生より新カリキュラムとなるため、実習時期・時間は現在検討中です。社会福祉士実習では、高齢者施設・障害者施設・児童施設・社会福祉協議会・病院・公的機関・NPO法人など、精神保健福祉士実習では精神科病院（診療所）・障害者福祉サービス事業所などで実習を行います。

Q：ゼミの人数は、どのくらいですか？

A：心理コース：ゼミの人数は、年度によって異なりますが、平均すると1つのゼミで8人から10人ぐらいの人数になります。

社会福祉コース：年度によって異なりますが、1つのゼミで13～15名程度です。

<その他>

Q：総合型選抜で大学と短大を併願し、短大のみ受かっていて、入学金を支払った場合は、一般で大学に合格し、大学への入学を希望したら、短大への入学金を大学の方にまわしていただくことは可能ですか？

A：入学金等については、入試センターにお問い合わせ下さい。